

(総合型選抜Ⅱ入試)

令和5年度入学試験問題

小論文

(医学部 保健学科 理学療法学専攻)

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙1枚と下書き用紙1枚を別に配付してあるので確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。
6. 字数は800字以内とする。
7. 解答用紙の指定された欄に、受験番号を記入すること。
8. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
9. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

(総合Ⅱ入試／医学部 保健学科 理学療法学専攻)

問題 以下の文章は、先の6月に実施された参院選で、高齢者や障害者の投票について、もっと投票しやすくする対応を迫る新聞記事の一部である。この記事では、以下に示す内容以外に、「政見放送での聴覚障害者向けの字幕や手話は任意であり、候補者の半数未満であった。手が不自由なのに投票記載台は不安定で書きづらい。自筆が出来ないので、代筆を依頼したら、大声で周りに聞こえるよう確認を求められた」など不備を訴える人は多いなどと記載されている。さて、以下の記事も読み参考にして、この問題の原因と、どのような解決策が考えられるか意見を述べよ(800字以内)。

高齢者や障害者「もっと投票しやすく」

著作権の関係上、省略します。

出典：秋田魁新報社 2022年6月21日「総合」面記事より一部抜粋

注釈：*「5」は要介護5、「2」は要介護2を示す